

特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」関連ワークショップ

# す え き つ き 須恵器の杯に挑戦しよう！

須恵器とは  
穴窯で焼成し、青灰  
色の堅く焼しまっ  
た土器です

つき  
杯とは  
古代の日用の器です。

2026年  
4月19日(日)

特別展「This is SUEKIー古代のカタチ、無限大！」の開催にあわせ、丹波土を使用し、電動ロクロで須恵器の杯(つき)を制作するワークショップを実施します。

作品は2点制作します。



土と語る、森の中の美術館

兵庫陶芸美術館  
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

特別展「This is SUEKI - 古代のカタチ、無限大！」関連ワークショップ

## 須恵器の杯に挑戦しよう！

日 時：2026年4月19日(日)

9:40～	受付(工房)
10:00～10:10	挨拶
10:10～10:30	学芸員によるギャラリートーク(展示棟)
10:30～12:00	工房にて説明・実演・制作
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～15:00	制作(終了された方から自由解散)

会 場：エントランス棟1階 工房・展示棟

講 師：立命館大学文学部 日本史研究学域 教授 木立雅朗 氏

対 象：中学生以上

定 員：15名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)

参加費：5,500円(材料・焼成費、観覧料等込)

次の点にご留意願います。

詳細なスケジュールや持ち物は、受講決定後にご案内します。

穴窯で焼成する関係上、箸置き、ぐい呑み等の小物や高さの低い皿などの制作はご遠慮ください。

焼成は5月末に丹波焼窯元の穴窯(当初予定の三木市の窯より変更)で行う予定です。

作品のお渡しは、6月初旬以降となります。

穴窯での焼成では、作品が破損することがありますのであらかじめご了承ください。

### 【申込方法】

- ① コース開催日(4月19日ワークショップ)、②お名前、③年齢、④住所、⑤電話番号をメール( [togei@pref.hyogo.lg.jp](mailto:togei@pref.hyogo.lg.jp) ) で送信してください。

申込締切:2026年3月27日(金)

### 【お問い合わせ】

兵庫陶芸美術館 企画・事業課

〒669-2135

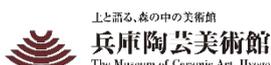
丹波篠山市今田町上立杭 4

TEL 079-597-3961

FAX 079-597-3967

E-mail: [togei@pref.hyogo.lg.jp](mailto:togei@pref.hyogo.lg.jp)

<https://www.mcart.jp>



### 会場アクセス

[ 鉄道・バスをご利用の場合 ]

- JR福知山線「相野駅」下車 (大阪駅から約50分)  
駅前からウイング神姫 (路線バス)「兵庫陶芸美術館」  
「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約15分、  
「兵庫陶芸美術館」下車

[ 自動車をご利用の場合 ]

- 舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約15分、  
または丹南篠山ICから約20分
- 中国自動車道・滝野社ICから国道372号を東へ約30分
- 阪神方面から国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を  
左折約15分

- 駐車場無料 (敷地内 普通車58台分)、大型可

[ その他 ]

- 無料貸出有 (車椅子4台、ベビーカー2台)